



ほけんだより

10月号

令和8年 9月30日
豊島区立高松小学校
校長 坂本 貴史
養護 並河 ちひろ



かぜ症状でのお休み、保健室来室 増えてきました

今年はインフルエンザの流行開始が早く、区内ですでに学級閉鎖も出ています。高松小でも9月後半にぐっと、かぜ症状の児童が増えてきました。子供たちが一生懸命取り組んでいる行事が続く時期ですので、早め早めの感染症対策をしていきたいと思えます。ご協力をお願いいたします。



体調がよくない・咳が出るときはマスクをつけましょう。ランドセルの中に予備のマスクを2~3枚入れておいてください。



登校前には体調チェックと検温。
体調がよくないときは無理に登校せず様子をみてください。



元気なときに、インフルエンザの予防接種を打ちましょう。(豊島区の助成は、9月24日から始まっています)



10月26日(月)は…年に1回の歯みがき指導！準備をお願いします

10月26日(月)、歯科衛生士による全学年への歯みがき指導があります。必要な持ち物がありますので、お早めにご準備ください。歯垢の染め出しをしますので、汚れても洗いやすい服でお願いします。

家から持ってくるもの⇒⇒⇒手鏡、フェイスタオル、せんたくばさみ、コップ、ティッシュ

※10月23日(金)までに持ってきておいてください。※歯ブラシは当日学校で配布します。



9月のほけんしつ 多かった来室 → 「頭痛、腹痛、気持ちわるい……」

内科の症状での来室が多くなってきました。熱がなく、でも授業にでるのはちょっとつらいかも…というような体調だと、対応もさまざま迷ってしまいます。時間割をみながら、何時間目まで休む？ベッドで寝る？一度おうちの方に電話して相談しようか…？など、できるだけ本人と相談しながら、決めています。

